

新たな総合体育館に関する県民からの意見募集について

1 目的

今後の基本構想（案）作成の参考とするため、同構想に盛り込んでほしい事柄等について、広く県民から意見を募集

2 募集方法

県ホームページに、これまでの検討委員会における検討経過等を掲載した上で、所定の応募用紙により、電子メールのほか、FAX、郵送にて受付

（募集期間）

令和3年12月17日（金）～令和4年1月21日（金）

3 結果

(1) 募集受付件数

234人（3つの問があり、意見総数としては478件）

(2) 意見の概要

別添のとおり

県民からの意見の概要について

(問1) 評価基準, 評価結果について: 191件

〔主な意見〕

- ・ 評価結果については、項目ごとの検討（総括表）にまとめられているとおりで納得できる。
- ・ 離島や鹿児島市外からの利用者のことを考えると、港からの距離、駐車場の確保、交通の便等々とても条件がいい。
- ・ ドルフィンポート跡地への体育館建設については、離島地域からのアクセスが良好で、天文館といった繁華街にも近く、これらの地域との人の流れが活性化され、臨港地区の発展が見込めると思う。
- ・ 宿泊施設等が充実しており、規模の大きな大会の開催による経済効果も見込める。
- ・ ドルフィンポート跡地等への整備に反対。鹿児島県における超一等地にふさわしい開発を望む。
- ・ 桜島の景観が台無しになる可能性が高く、観光立県の立場上反対。

- ・ 桜島は鹿児島のシンボル。これ以上桜島が見えなくなるのは残念。
- ・ 景観の維持に努めてほしい。
- ・ 鹿児島市との調整が進んでいないことに疑問を覚える。
- ・ 体育館単独で考えるのではなくランドデザインを検討する委員会を鹿児島市と一緒に起ち上げるべきではないか。
- ・ ドルフィンポート跡地は県の中心であり県全体の玄関口。このような鹿児島の一等地に、わざわざ体育館を建てる必要があるだろうか。
- ・ 総合体育館は、本港区のランドデザインに沿った建物なのか。深掘り検証が必要。
- ・ サッカー等スタジアムや国際会議場も同じテーブルで議論した方がよかったのではないかと思う。
- ・ 体育館の利用者は、色々な道具が多く、島の人を除いてはほとんどマイクロバスなど自家用車で来る。即ち一番の問題は駐車場。
- ・ 駐車場だけは十分に整備してもらいたい。
- ・ 大規模災害発生時の防災拠点として活用できるようにしてほしい。
- ・ ドルフィンポート跡地周辺は大きな大会になると周囲の道路（例えば天文館などから）は混雑すると思う。

- ・ 駐車場を広く取るためには、谷山・松元方面や始良・霧島市辺りでもいいと思う。
- ・ ドルフィンポート周辺は鹿児島県の観光の中心の場所。体育館は他の場所を検討してほしい。
- ・ 評価項目に「景観への影響」を設けるべきだったと考える。
- ・ 県民の意見をもっと慎重に聞いて決定してほしい。

(問2) 新たな総合体育館に望むこと：153件

〔主な意見〕

- ・ 2050カーボンニュートラルに向けて県や市を挙げて積極的に再生可能エネルギーを取り入れた施設としてほしい。
- ・ 夏はサマーナイト花火大会の特別観覧席としての利用と、冬は新たなイルミネーションスポットとなるような施設としてほしい。
- ・ 施設名について、広く県民にネーミングを募集してほしい。
- ・ 年齢に関係なく利用できるように足湯もあったら楽しい。
- ・ 総合体育館として、県民スポーツ、学校スポーツ、イベントなど、様々な用途で使用できる鹿児島県を代表するアリーナ体育館にしてほしい。
- ・ コンサート等の機材搬入口を大きくしてほしい。
- ・ 大会やイベント開催時に交通渋滞しないようにしてほしい。
- ・ 施設利用や催し物がなくても、行きたいな、見てみたいなと思わせてくれるような+αの何かがあれば、体育館を訪れる機会があるのかもしれない。
- ・ 桜島の景観は鹿児島県の財産。景観に配慮をお願いしたい。
- ・ バリアフリーはもちろんのこと、身障者や高齢者の方々も気軽に楽しめる施設を作してほしい。
- ・ 多くの室内競技の国内大会の開催基準をクリアできる施設にしてほしい。競技以外でも使用できるように多目的に利用できる空間、また、効率よく器具の搬入ができる倉庫やドアの大きさなどを考慮してほしい。
- ・ スポーツライブラリーなどスポーツ施設という枠にとらわれない発想が必要。
- ・ 室内競技の世界大会や、大規模イベント等の招致を積極的に実施することで、県民に、より沢山のエンターテインメントが提供できるようにしてほしい。
- ・ 県産の木材をふんだんに使ってほしい。十分な広さの駐車場を確保してほしい。
- ・ 非常時にも十分機能するような施設としてほしい。

- ・総合体育館を何のために建設しようとしているのかが明確になっていないと思う。
- ・観光都市のまちづくりは、住民のためのみならず、観光客にいかにか魅力的なまちをデザインするかに大きな努力を払っている。短期的な経済効果のみならず、長期的なまちづくりこそが、末永く住民、観光客、投資家に選ばれるまちとして発展を遂げ、鹿児島県にとっても鹿児島市にとっても望ましい結果を導くもの考える。
- ・新総合体育館構想から実現に相当年数がかかっており、早く実現してほしい。
- ・こだわりすぎない、シンプルな物にしてほしい。

(問3) その他：134件

〔主な意見〕

- ・体育館の名称を工夫し、これから鹿児島のシンボルとなるような体育館にしてほしい。
- ・呼び方から変えて、街が変化するような夢のあるアリーナを作るんだというイメージも、もっと伝えてほしい。
- ・長く、県民又は、他県のみなさんに愛される鹿児島のカラーを出した体育館にして欲しい。
- ・自然災害が発生した時にも対応できるような施設になってほしい。
- ・体育館横でもいいので2021年東京五輪で注目を浴びたBMXやスケボーが乗れる区画を設置してほしい。
- ・総合体育館使用時における車両乗入れ規制を考慮して、周辺交通渋滞を起こさないような交通計画を希望する。
- ・障がい者やトランスジェンダー、外国人などあらゆる属性の人たちが心地よく利用できるよう、トイレやシャワー室、サイン等などの配慮をお願いしたい。
- ・大会関係者だけでなく地域住民も気軽に寄れる場所になってほしい。
- ・バレー、バスケットボール、卓球など同時に試合が進行出来るように大きな体育館を建設してほしい。
- ・県内のアスリートを育成するためには、正しい指導法とトップレベルの技術に触れることが重要。そのような大きな大会を新体育館が設立されることで実現されることかと思う。
- ・桜島の眺めが良いので、眺めを楽しめる施設もほしい。
- ・屋根外壁など見える部分を年中管理のしやすい自然芝で構成したら見た目にも優しく、断熱効果もあり、地球環境にもマッチすると思う。
- ・県民の税金で建設するものです。しっかりと議論し、建設していただきたい。
- ・ドルフィンポート跡地周辺、桜島棧橋、三島や十島及び種子屋久航

路，大島航路の港湾整備など，ウォーターフロントの一体的なビジョンを示すべき。

- ・造るからには，全国から視察が殺到するような素晴らしい施設にしていきたい。
- ・既存の鹿児島ふれあいスポーツランドや鹿児島(西原商会)アリーナといった市内，県内に点在する施設とも協調したスポーツ振興の推進及び官民一体となった快適な利用環境提供による交流拠点の創出を図り，本県に発展と活力増進をもたらす総合的，将来的な視点に立った施策の永続的展開を切望する。
- ・少々費用がかかっても，将来的に観光資源としての価値のあるものであれば，県民の多くは作ってよかったと思うはず。
- ・ドルフィンポートの場所は知事が選挙時に言われていたコンベンション施設でいいのではないか。
- ・令和5年の鹿児島国体(特別国民体育大会)には間に合わなかったが，1日も早く新総合体育館の建設に着手していただき，多くの全国大会やイベントが開催できるようにしてほしい。
- ・2020年東京オリパラにおいては，大会ボランティア8万人は障害平等研修(DET)を受講し，障害への理解に寄与した。総合体育館にかかわるスタッフに対して，当該研修の受講を必須とすることを提案したい。
- ・現在の体育館と向かい側の鴨池ドームを利用することも県民に提案してほしい。
- ・天文館など市の中心的商店街との連携について，県都であり，中核都市である鹿児島市の施策が最も重要です。県と市の協調と協力を望みます。